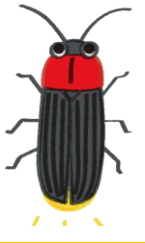




半田山案内所



ぼくたちは総合の学習で半田山のことを紹介します。ぜひ桑折町に来て半田山に登ってみてください。

半田山の情報

半田山は標高863.1mの山です。半田山自然公園にある半田沼は、11月～5月にかけてハートに見えます。これをハートシイクと言います。四季折々に自然と触れ合うことができます。

昔、日本三大銀山の一つとして称されましたが、1901年～1903年(明治34～36年)の山崩れで、半田山の半分がすり落ちてしまい、半田銀山の歴史は幕を閉じました。

また半田山は自然豊かで、散歩しながら、ツツジやカタクリ、ミズバショウなどを眺めることができます。



↑校舎から見える半田山



↑「ハートシイク」半田沼

(ワクナベストスタジオ様の提供)

半田山の登山ルート



このルートを一周すると約3時間かかります。北駐車場から1時間10分で山の山頂に着きます。

←半田山の登山ルート

注意事項

- クマが出没します。音の鳴る鈴やラジオなどを持って行って下さい。
- ポイ捨てをしないでください。環境を守りましょう。

半田山の豆知識・ポイント

山頂まで足をのびせば、その眺めはすばらしいです。また、天气が良ければ、太平洋を望むことができ、雲山と阿武隈川が見渡せます。200mほど下っていくと東側が開けて、景色が絶景です。最近ではハートの形をした半田沼が「ハートシイク」と呼ばれ、縁結びのスポットとして人気を集めています。

かつては「ハゲッペ半田山、登ればソールソール…」という歌が歌われるほど、山の表面は地肌がむき出しになっており、雲山方面から眺める半田山は奇妙な風貌でした。

休憩所

- ▲印は、山頂です。
- 印は、展望台です。
- ★印は、休憩所です。
- ◆は、登山口です。